



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 令和5年度自衛隊栃木地方協力本部長感謝状贈呈式 ～日頃の感謝を込めて～

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩一陸佐）は、12月2日（土）地本本部（宇都宮市）において、令和5年度自衛隊栃木地方協力本部長感謝状贈呈式を行なった。

当日は、自衛官募集、就職援護、予備自衛官等の雇用及び防衛基盤の充実等で自衛隊栃木地方協力本部に多大な貢献をされた11団体と9名の方に対し感謝状を贈呈した。

栃木地方協力本部長は受賞者に対し「日々の任務にまい進出来ますのは、これまでの幾多の諸先輩方の御尽力はもとより、ここにおられる皆様方、そして協力団体をはじめとする全ての部内外機関の皆様方の力強い激励、応援そしてご支援・ご協力の賜物でありまして重ねて心より感謝申し上げます」と感謝の意を表した。

栃木地本は「今後も、各関係協力団体との信頼関係及び協力関係を維持・強化し、地本の各種活動を円滑に進め幅広い活動を行っていく」としている。



受賞者へお礼を伝える本部長



感謝状贈呈式の様子

## さのマラソン大会市街地広報 ～地域のイベントで募集広報～

自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 本村一空尉）は12月10日（日）、清酒開華スタジアム（佐野市赤見町）で実施された「さのマラソン大会」にて市街地広報を実施した。

当日は、肌寒さはあったものの晴天に恵まれ、風も少なく非常に良いマラソン日和となり、1250名のランナーが一斉にスタートした会場は、多くの応援者で盛り上がりを見せていた。市街地広報では、会場の雰囲気や飲まれることなく、陸海空それぞれの制服を着て、笑顔で約200個の募集広報用ポケットティッシュの配布を行った。お客さんの中には、「かっこいいですね!」と声をかけてくれる人や、「僕もいつか自衛隊の制服を着てお仕事をしたい!」と目を輝かせる子供たちの声を聴くことができた。

足利地域事務所は「今後も、地域のイベントに多く参加し、自衛隊の魅力を発信していく」としている。



市街地広報の様子